

社会科学部創設 50 周年記念イベント グループ発表会「社会学に未来はあるのか」(案内)

社会科学部創設 50 周年記念事業の一環として、学生有志による「社会学に未来はあるのか」というテーマに基づいたグループ発表会が 2016 年 9 月 29 日(木) 13:00~16:15 に大隈小講堂において開催されました。北村能寛教授の司会により、各グループ 3~4 名のメンバーが、20 分間にわたりパワーポイントで作成したプレゼンテーション資料に基づき独自の理論展開を披露しました。発表後は、その内容を踏まえて来場者との活発な意見交換が行われました。

全ての発表が終了した後、「テーマへの関連性」「専門性・知識力」「創造性」「表現力(プレゼンテーションスキル・制限時間・チームの連携)」「オーディエンスの反応」などの審査項目に基づいて輪湖博教授(審査委員長)・井上正教授・川島いづみ教授・千葉清史准教授の審査委員による厳正な審査が行われました。

なお、参加グループ(発表順)と審査結果は次のとおりです。

1. 山田ゼミ有志
2. SAGAS(最優秀賞)
3. ニューヨークへの道のり
4. 異文化コミュニケーションゼミ(優秀賞)

参加グループの内 3 グループから発表内容に関する論文形式での原稿提出があり、以降掲出します。

(文責:社会科学総合学術院 笠島洋一)